

薬生食輸発0830第1号
平成29年8月30日

各検疫所長 殿

医薬・生活衛生局食品監視安全課
輸入食品安全対策室長
(公印省略)

食品衛生法第26条第3項に基づく検査命令の実施について
(フランス産鶏肉のナイカルバジン)

標記については、平成29年3月31日付け生食輸発0331第1号(最終改正：平成29年8月18日付け薬生食輸発0818第4号)により通知したところです。

今般、輸入時の検査実績を確認した結果、フランス産鶏肉のナイカルバジンについては、食品衛生法第23条に基づく輸入食品監視指導計画の検査命令の解除要件を満たすことから、同通知の別添1を下記のとおり改正するので、御了知の上、関係事業者等への周知方よろしく申し上げます。

記

1. 別添1のフランスの項中、

製品検査の対象食品等	条件	検査の項目	試験品採取の方法	検査の方法	検査を受けることを命ずる具体的理由
鶏肉及びその加工品(簡易な加工に限る。)		ナイカルバジン	別表1の4によること。	平成17年1月24日付け食安発第0124001号「食品に残留する農薬、飼料添加物又は動物用医薬品の成分である物質の試験法について」によること。	基準値(0.2ppm)を超えるナイカルバジンが検出されるおそれがあるため。

を削除する。